

奈良教育大学 国際交流留学センター主催 シンポジウム

【平成27年度学長裁量経費プロジェクト】

教員養成大学におけるグローバル人材育成を考える

第1回

言語文化教育における グローバル人材育成

- と き：2015年12月12日(土) 13:00~17:00
- と ころ：奈良教育大学 大講義室
- 参加対象：本学学生・教職員、教育関係者、一般の方
- 参加費：無料

学校教育現場における多文化化や外国語教育・異文化理解教育の変化といった社会的背景を受けて、教員養成大学における「グローバル人材」のあり方とその養成が教員養成大学にとって重要な課題となっています。そこで奈良教育大学では、シンポジウム「教員養成大学におけるグローバル人材を考える」を2回シリーズで開催いたします。

第1回は細川英雄氏をお迎えし、「言語と文化のハイブリッド性」「異文化・異言語の壁」をキーワードに言語文化教育における「グローバル人材育成」についてお話しいただきます。

プログラム

講演

「グローバル人材」になる

—言語文化教育の個と社会の立場から—

細川 英雄氏(早稲田大学名誉教授 言語文化教育研究所ハヶ岳アカデミア主宰)

実践報告①

奈良教育大学における留学生教育と連動した言語文化教育の実践

本学国際交流留学センター・准教授 和泉元 千春

本学英語教育講座・特任講師 岩坂 泰子

実践報告②

奈良教育大学附属小学校「言語・文化」の実践

本学附属小学校教諭 林 綾

本学英語教育講座・特任講師 岩坂 泰子

ディスカッション



講師プロフィール

細川 英雄氏(ほそかわ ひでお)

1949年東京都生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士課程単位取得、博士(教育学)。早稲田大学名誉教授。現在、言語文化教育研究所ハヶ岳アカデミア主宰。研究分野は言語文化教育、日本語教育。学習者主体の言語教育理論を展開し、言語活動主体としての言語話者のあり方について「ことばの市民」という概念を提案している。著書は『日本語教育は何をめざすか』(明石書店)、『研究活動デザイン』(東京図書)、『「ことばの市民」になる—言語文化教育の思想と実践』(ココ出版)など多数。

【お問い合わせ先】

奈良教育大学 国際交流留学センター

【参加申し込み方法】

12月8日(火)までに、お名前・御所属を明記のうえ、下記アドレス、またはお電話かFAXにて、お申し込み下さい。

E-mail kokusai_ryugaku@nara-edu.ac.jp

電話/FAX 0742-27-9177